

日本体操学会第26回学会大会 概要（第1報）

【期日】 令和8（2026）年9月26日（土）～9月27日（日）

【会場】 流通経済大学新松戸キャンパス（2号館）
〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-371

<https://www.rku.ac.jp/access/>
TEL：047-340-0001



アクセス

【主催】 日本体操学会

【主管】 日本体操学会第26回学会大会実行委員会

【大会テーマ】 体操と音楽・リズム

-音楽とともに拓く体操の未来-

体操は古くから音楽やリズムと深く結びつきながら発展してきた身体文化であり、動きの緩急やしなやかさ、さらには運動の楽しさや継続性を高めるうえで、音やリズムは重要な役割を果たしてきた。現代においても、学校体育や健康づくり、さらにはリハビリテーションなど多様な場面において、音楽やリズムを活用した体操の実践が広く行われている。また近年では、音楽が情動や動機づけ、運動制御に及ぼす影響について、心理学、社会学、生理学、神経科学など多様な学問領域からの研究が進み、体操の動きを引き出す要因としての音楽・リズムの意義が改めて注目されている。一方で、体操と音楽・リズムの関係については、実践的経験が豊富に蓄積されているにもかかわらず、学際的視点から体系的に議論される機会は必ずしも多くなかった。本大会では「体操と音楽・リズム」をテーマに掲げ、過去から現在に至る両者の結びつきを踏まえつつ、最新の研究成果と実践事例を共有する。「動いて学ぶ」という本学会の理念のもと、理論知と実践知を共鳴させながら、次世代の豊かな体操実践を実現する音楽・リズムの可能性を展望する場となることを目指す。

【プログラム内容】

基調講演

演者：河瀬 諭（神戸学院大学心理学部准教授）

テーマ：「体操の動きを引き出す音楽・リズムの科学」（仮）

- ・ その他、シンポジウム、ワークショップ、研究発表を実施予定

【大会までのスケジュール】

- ・ 発表申込期間：令和8（2026）年7月1日（水）～8月7日（金）
- ・ 参加申込期間：令和8（2026）年7月1日（水）～ 当日
- ・ 大会号原稿締切：令和8（2026）年9月6日（日）

- * 公募研究プロジェクト発表、口頭研究発表、ポスター研究発表はA4一枚の抄録を提出すること
- * ポスター実践報告は、500字程度の概要を提出すること

【申込方法】

- ・ 本学会HPの申込フォームより発表・参加申込の手続きを行い、大会参加費・懇親会費を振り込む
- ・ 筆頭発表者は、日本体操学会の個人正会員、学生会員である必要がある
- ・ 共同研究者の学会入会は任意だが、参加申込手続きと大会参加費の納入が必要である

(入会しない場合は、臨時会員として大会参加費を支払う)

【発表内容与方法】

- 1) 公募研究プロジェクト報告 : 発表 10 分、質疑応答 5 分
- 2) 口頭研究発表 : 発表 10 分、質疑応答 3 分
- 3) ポスター研究発表 : 目的、方法、結果、考察等が備わっている研究発表
- 4) ポスター実践報告 : 体操の実践、新しい体操や考案した手具・用具等の紹介、体操普及のための方法など、発表者の実践内容をまとめた実践報告

*1)~4)の中から、特に優れた発表を若干件選出し、「優秀発表賞」を授与する。

【大会参加費】

- ・ 正会員 : 個人会員 4,000 円 (ただし、団体会員は 1 名を招待(無料))
- ・ 学生会員 : 1,000 円
- ・ 臨時会員 : 一般 5,000 円、大学院生 2,000 円、学部学生無料
 - * 筆頭発表者は個人正会員、学生会員とする
 - * 共同研究者は、正会員、学生会員あるいは臨時会員 (一般、大学院生、学部学生) であること
 - * 大会参加費の支払いは、発表・参加申込後に日本体操学会大会口座へ振り込む

【情報交換会 (懇親会)】

- ・ 1 日目 17 時 30 分頃から 1 時間 30 分程度を予定
- ・ 参加費 (未定)
- ・ 情報交換会 (懇親会) の参加費は、日本体操学会大会口座へ振り込む

【実行委員会】

委員長 諏訪部和也

副委員長 鈴木大輔

委員 檜皮貴子、前原千佳、狩野莉奈、沖田祐蔵、鈴木幸光、住本純、田村元延

【問合せ先】

諏訪部和也 (学会大会実行委員長)

流通経済大学 龍ヶ崎キャンパス 〒301-8555 茨城県龍ヶ崎市平畑 120

ksuwabe@rku.ac.jp